

(本件に関する照会先)

日本銀行高松支店 総務課 087-825-1102

2019年6月12日

日本銀行高松支店

香川県金融経済概況

1. 概況

- 香川県内の景気は、回復している。

すなわち、設備投資は高水準となっている。個人消費は着実に持ち直している。住宅投資、公共投資は下げ止まっている。こうした中、企業の生産動向は、振れを伴いつつも、緩やかに持ち直している。雇用・所得情勢をみると、労働需給は引き締まっており、雇用者所得も緩やかに持ち直している。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、高水準となっている。

3月短観における設備投資（全産業）をみると、2018年度は、前年を上回る見込みとなっている。2019年度は、現時点では、前年を下回る計画となっている。

個人消費は、着実に持ち直している。

大型小売店の売上は、着実に持ち直している。

乗用車の新車登録台数は、持ち直している。

家電販売は、堅調な動きとなっている。

住宅投資は、下げ止まっている。

公共投資は、下げ止まっている。

- 企業の生産動向は、振れを伴いつつも、緩やかに持ち直している。

輸送機械は、高水準で推移している。非鉄金属は、振れを伴いつつも、高水準で推移している。窯業・土石は、高めの水準で推移している。金属製品は、緩やかに増加している。化学は、緩やかに持ち直している。汎用・生産用機械は、振れを伴いつつも、全体としては緩やかに持ち直している。プラスチック製品は、横ばい圏内の動きとなっている。食料品、電気機械は、一部で弱めの動きとなっている。

- 主要観光地の入込客数（2～4月）は、日並びの良さなどから、緩やかに増加している。

- 雇用・所得情勢をみると、労働需給は引き締まっており、雇用者所得も緩やかに持ち直している。

- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、0%台後半となっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出（4月）は、前月に比べ前年比プラス幅が幾分拡大した。

貸出約定平均金利は、前月比低下した（県内国内銀行ベース、4月末0.979%〈前月末0.980%〉）。

- 預金（4月）は、前月に比べ前年比プラス幅が幾分拡大した。

- 倒産および信用保証協会の代位弁済については、落ち着いた状況が続いている。

以 上